

花 橘

どんな時も落ち着いて、そして前向きに

校長 川本 昌宏

発行日

令和2年4月16日

第1号

発行・編集

三崎高校総務課

一 新学期のスタートに際して

令和二年度が始まりました。新入生のみなさんご入学おめでとうございます。二、三年生の皆さんは、学年が一つ上がります。それぞれ、充実した令和二年度にしてください。

さて、新型コロナウイルス感染症対策では、皆さんにご協力いただき、なるべく濃厚接触を避けるとともに、なるべく体調管理がしやすい形で学校をスタートしています。せっかく新学期が始まったばかりなのに、クラスメイト全員と会えず、学校行事もできないのでストレスを感じているのではないかと思います。

この感染症の流行を、百年に一度のパンデミック、と言う人もいます。街を出歩く人が減った東京の様子や、仕事がなくなつて困惑する人たちの話題等が毎日報道されていて、パンデミックが社会に大きな影響を与えていることが分かります。世界中が、どう対応しようかと日々頭を悩ませている状況ですので、しばらく落ち着かない状況が続きますが、皆で乗り切りましょう。

二 ついつい大切なことは

まずは自分自身の健康を守ることです。寮に入っている一年生は、初めての寮生活で体が慣れない状況です。しっかりと食べて栄養を摂り、睡眠時間を確保して風邪等に罹らないよう気を付け、検温や手洗い、マスクの着用、換気等、寮生どうしで声を掛け合つて実践し、健康管理に努めてください。寮生の強みは、お互いに気遣つたり、助け合つたりできることです。

そして、どんな状況でも、今が最悪ではないと考え、前向きでいるべきです。普段でも、生活しているといろいろ辛いことや煩わしいことはありますが、決して悲観的にならないことです。落ち着いて行動したり、人に相談したりすれば、きっといい解決策が見つかります。

三 今の状況から考えてほしいこと

毎年のことながら、新年度、生徒の皆さんが新しい生活にスムーズに入れるかどうか、ご家族、教職員は心配していますが、この状況ではなおさらです。逆に、寮生の皆さんは、地元にいる。ご家族のことがとても心配でしょう。離れて生活していても、離れて学習していても、心ほどもにある家族や先生たちのことを忘れず慎重に行動し、健康な体、前向きな心を維持してください。一年生の皆さんも、すでに「みさこうファミリー」の一員です。何かあれば遠慮せず、先生に相談してください。

最後に、感染症に関連して、差別的な言動があることも報道されています。感染症に最前線に対応している医療従事者や、非常事態宣言が出された地域出身の方等に対するものが多いようです。パンデミックは社会問題であつて、個人の問題ではありません。何より、一度口から出た言葉は戻ってきません。人を傷つけるような言動は絶対にしないようにしましょう。

転入者紹介

新しい6名の先生方をお迎えしました。はやく三崎高校に慣れて、伊方町を、三崎高校をみんなで盛り上げましょう！これからよろしくお願ひします！

教科	職名	氏名	前任校
理科	校長	川本 昌宏	愛媛県教育委員会
地歴公民	教諭	奥野 誠	新規採用
数学	教諭	渡部 智大	松山西中等教育学校
芸術(美)	教諭	河野 えりな	宇和島南中等教育学校
英語	教諭	日野 陽介	松山東高等学校
家庭	教諭	成本 亜衣	新規採用

令和2年度三崎高等学校入学式

4月9日(木)入学式が行われました。57名の入学生は、緊張した様子でしたが、保護者の皆さま、来賓の皆さま、先生からの温かな拍手に迎えられ、すてきな高校生活の第一歩を踏み出すことができました。今年は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、本校におきましても入学生と保護者のみの出席となりました。在校生は出席することができませんでしたが、「入学生をお祝いしたい」という強い気持ちから、吹奏楽部で入場曲を録音しようというアイデアが生まれました。当日この音源に乗せて、入学生は堂々とすばらしい入場ができました。これから、勉強や部活動に励み、たくさん友達をつくって、有意義な高校生活を送ってください。

